



笑顔あふれ、愛と夢のある学校

宮内中だより

11月号 令和7年11月4日

<自立貢献>

学:学び続ける

恕:思いやれる

錬:たくましい

思いやりの心でつながる学校に

校長 野本 慶人

今の季節は、半袖か長袖が悩んだり、上着を着たり脱いだり忙しい気候です。一部のテレビ報道の「四季のある日本から二季へ」という見出しに納得させられ、気候の急変さや異常さを感じます。先日、新人戦班大会や文化活動で数多くの団体、個人の表彰を行いました。表彰される生徒の顔から充実感や悔しさなど、様々な思いを感じていることが分かりました。県大会へ勝ち進んだ生徒はぜひ悔いを残さないようにと願っております。

また、10月31日は本校の第44回校内音楽会が北本市文化センターで実施されました。どのクラスの合唱にもそれぞれの思いがこめられ、その思いが聴く人に伝わるすばらしい音楽会となりました。各学年最優秀賞のクラスは、市内音楽会、また、3年生は歌声交流会や地区音楽会で、本校の代表として、心のこもった合唱をしてきてください。

みなさんは毎日、学校生活に全力で取り組み、人と関わる中で、何かを得ることが多いと思います。しかし、葛藤やトラブルにも出会うこともあるのではないのでしょうか。

友達と笑い合っている時間に自分は気持ちよく過ごしているけれど、そうでない人もいるかもしれないと考えたことはありますか。また、意見がぶつかっているように見えても、実はお互いの心を受け止め合って話し合いができていたという経験したことはありませんか。人と接するときを考えてほしいことは「人を大切にする心」、つまり「**人権を尊重する心**」です。

人権とは、「すべての人が幸せに生きるために生まれながらにもっている大切な権利」です。どんな人も、誰かに傷つけられたり、仲間外れにされたりしてよい理由はありません。言葉の暴力や無視、SNSでの悪口なども、明らかに「いじめ」です。たとえ軽い気持ちで言ったことであっても、相手は深く心を傷つけることがあります。

また、いじめを見て見ぬふりをすることも、いじめに加担しているのと同じことです。「自分には関係ない」と思わずに、「それはおかしい」と声を上げたり、先生や大人に相談したりする勇気をもってください。その小さな一歩が、誰かを救う大きな力になります。人の考え方や感じ方はそれぞれ違います。だからこそ、「自分とは違う意見も大切にしよう」とする姿勢が必要です。**相手の立場になって考えること、相手の気持ちを想像することが、人としての優しさを育てます。**

学校は、みんなが安心して過ごせる場所であってほしいと願っています。一人ひとりが「思いやり」と「尊重」の心をもって行動すれば、今以上に温かく明るい学校になります。互いに支え合い、助け合い、触れ合い、**愛〔合い〕が詰まった笑顔あふれる学校**を、みんなで作っていきましょう。

また、保護者の皆様、地域の皆様、ともに人としての成長を支え見守ってくださるようお願いいたします。

＜大会・コンクール等結果＞

(敬称略、太字は県大会出場)

○新人体育大会兼県民総合スポーツ大会

＜北足立北部班大会＞

野球 vs 赤見台○19-0 vs 北本●0-4

サッカー vs 吹上・吹上北●0-4

ソフトボール vs 上尾合同●9-13 vs 桶川合同●3-8

男子バスケット 4位 vs 鴻巣北・南○65-54 vs 川里○64-47

vs 桶川西●41-61 vs 北本東●49-64

女子バスケット vs 北本東○62-23 vs 加納●44-66

女子バレー vs 吹上○2-0 vs 北本●0-2

男子テニス **団体 2位** vs 小針○2-1 vs 鴻巣北○2-1

大島 颯介、岸 悠翔、鈴木 想空、飯野 聖也
小宮 静、小山 琉唯人、工藤 伊織、松下 成雄
個人 1位 小宮 静・工藤 伊織

女子テニス **団体 3位** vs 鴻巣北○2-1 vs 伊奈南○2-1

山内 美空、雨宮 ひかり、為田 一凜、栗原 衣茉
高橋 愛佳、清水 陽葵、宮下 茉千、久慈 陽愛

卓球 **団体 優勝** 石塚 一洸、草野 泰志、田中 春、稲垣 怜
橋本 康作、静野 倖太、谷口 輝空、高瀬 優
武藤 迅、堀口 龍一

個人シングルス 4位 田中 春

個人ダブルス 優勝 橋本 康作・稲垣 怜

4位 静野 倖太・谷口 輝空

陸上 柴田 碧空(1年100m 2位)、徳田 怜真(1年100m 7位)

吉田 崇将(2年100m)、野村 杏樹(2年100m 2位)

紺野 穂乃美(2年100m)、田中 恒輝(400m 3位)

山本 将大(800m 3位)、田中 恒輝(800m 7位)

関口 和玖(800m)、山本 将大(1500m 3位)

野村 杏樹(100mH 1位)、松本 幸晟(走幅跳)

吉田 由依(砲丸投 4位)、小林 楓(砲丸投 5位)

吉田 崇将・金井 勇大・山本 将大・柴田 碧空・徳田 怜真(4×100mR 4位)

紺野 穂乃美・小林 楓・野村 杏樹・関口 和玖(4×100R 5位)



1 1月の主な行事予定	
3日(月)	文化の日
4日(火)	全校朝礼 全校三者面談①
5日(水)	月曜日課 全校三者面談②
6日(木)	歌声交流会(中丸小・北小) 全校三者面談③
7日(金)	水泳(①②2年、③④1年) 全校三者面談④
11日(火)	全校三者面談⑤
12日(水)	学年朝礼(3年)、市内音楽会 フッ化物洗口
13日(木)	学年朝礼(1年) 学校運営協議会
14日(金)	県民の日(学校閉庁日)
17日(月)	期末テスト①(3年)
18日(火)	学年朝礼(2年)、地区音楽会 期末テスト②(3年)
19日(水)	各種委員会②、フッ化物洗口 ふれあいデー
20日(木)	宮内中学校区小中一貫教育 研究発表会 会議日課・45分授業 テスト前部休日(～11/27)
23日(日)	勤労感謝の日
24日(月)	振替休日
25日(火)	表彰朝礼
26日(水)	フッ化物洗口
27日(木)	期末テスト(1・2年)
28日(金)	水泳(①②2年、③④1年)

○埼玉駅伝大会班予選兼北足立北部班大会

Aチーム 2位

1区 山本 将大、2区 山岸 晴輝、3区 柴田 碧空、4区 工藤 那津、5区 福原 楓琉、6区 佐藤 誠晃
(柴田 碧空 3区 区間賞)

○第66回北足立地区発明創意くふう展及び児童生徒研究発表会

入選：3年 大島 唯華、1年 金子 太建、倉持 樹

○第60回鴻巣・北本地区英語弁論大会

代表：石川 夏子、関口 尋海



○第59回郷土を描く児童生徒美術展

特選：2年 小野 夏帆

入選：3年 木村 真結叶、八木 栞奈、2年 木村 姫歌、高橋 悠仁、林 咲綺、1年 鈴木 優衣

○身体障害福祉のための第67回埼玉県児童生徒美術展覧会

入選：3年 鮎島 もも、八木 栞奈、2年 木村 姫歌

1年 伊藤 菜々香、小河 姫菜子、高野 涼、武田 理央、田中 ありさ、豊田 陽大
斎藤 ひまり、徳廣 凜奈、松島 知樹、加藤 明希、金子 太耀、中村 美月

○埼玉県立大宮光陵高等学校主催「第25回児童・生徒書道展」

仮名の部

学科長賞：3年 矢部 結惟 優良賞：2年 菅原 帆華、紺野 穂乃美

奨励賞：2年 田中 春、道祖土 夏芽

漢字の部

優秀賞：2年 土屋 莉咲 優良賞：3年 石上 結菜、2年 大島 果、小林 楓

奨励賞：3年 須貝 紺菜、大塚 梨穂、金子 智輝、関口 若葉、芳埜 亜沙子

2年 野村 杏樹、小島 帆乃華、小森 心菜

1年 須貝 拓磨、尾崎 心音、中村 美月



《小学校で陸上指導》

10/7(火)に陸上部員が中丸小・北小へ行き、小学校体育大会に向けて技術指導を行いました。中学生は小学生に進んで声かけをしました。



《吹奏楽部が北小学校にて演奏》



10/12(日)吹奏楽部がコミュニティ運動会に参加しました。事前に練習を重ね、青空の下できれいな音色を奏でていました。

《福祉教育 体験学習》



10/23(木)2年生が本校職員 小川 亜希とカーリング選手・荻原 詠理様を講師としてお招きし、講演会とカーリング体験を実施しました。

《生徒集会・任命式》

新生徒会長より、後期委員長へ任命証が渡されました。全員が堂々と意気込みを語りました。今後の学校生活が更に充実するよう皆で頑張ろう！



【11月は「いじめ撲滅強調月間」です】

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

相談窓口等

○彩の国 よりそみんなの電話・メール教育相談（埼玉県立総合教育センター）

【相談内容 いじめ、不登校、学校生活】

18歳以下の子供用（無料）#7300 ^{なやみゼロゼロ} 又は 0120-86-3192 ^{ハロー さいのくに}

保護者用 048-556-0874 ^{こころ おはなし}（毎日24時間）

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日9時から17時の時間帯に行っています。

※学校や教職員に対する苦情等について、直接、指導や調査等を行うことはできません。



○いじめ通報窓口（埼玉県教育委員会）

【通報内容 いじめに関すること】

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>

※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する返信は行いません。

※通報された情報は学校に提供します。学校はあなたが送信したことがわからないように調査・対応します。



○埼玉県警察少年サポートセンター

【相談内容 非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談(カウンセリング等)】

(月～金／祝日・年末年始を除く 8時30分～16時15分)

048-861-1152 「少年用・ヤングテレホンコーナー」

048-865-4152 「保護者等用」 ※面接相談は要予約



○子どもスマイルネット（埼玉県子ども安全課）

【相談内容 いじめなど子供に関するあらゆる相談（本人・保護者等からの相談）】

(毎日／祝日・年末年始を除く 10時30分～18時00分)

048-822-7007

※いじめなど子供の権利侵害に関する悩みには、「埼玉県子どもの権利擁護委員会」が力になります。(面接相談(予約制))



○社会福祉法人 埼玉いのちの電話

【相談内容 どんなことでも】

048-645-4343 (365日24時間)

0120-783-556 フリーダイヤル (毎月10日8時～翌日8時) と
(土・日・祝日・年末年始を除く毎日16時～21時)

0570-783-556 ナビダイヤル (毎日10時～22時)

インターネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス



○特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン

【相談内容 どんなことでも】18歳以下の子供専用（無料）

電話 0120-99-7777 (毎日16時～21時)

オンラインチャット <https://childline.or.jp/> (月～土 16時～21時)



○こころの健康相談統一ダイヤル

【相談内容 こころの健康の相談】(平日・休日ともに24時間対応)

電話：0570-064-556 (おこなおう、まもろうよ、こころ)

※さいたま市にお住まいの方は平日9時から17時、18時30分から22時

○埼玉県こころの電話（埼玉県立精神保健福祉センター）

【相談内容 こころの健康の相談】(月～金／祝日・年末年始を除く 9時～17時)

048-723-1447

※さいたま市以外にお住まいの方が対象

○埼玉県 SNS 相談 こころのサポート@埼玉

【相談内容 こころに関する相談内容を何でも（LINE で心理カウンセラーへ相談）】

(毎日19時～23時 受付は終了30分前まで)

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/suicide/sns.html>



○こどもの人権110番（さいたま地方方法務局）【相談内容 こどもの人権】

(月～金／祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分)

(無料) 0120-007-110

◇こどもの人権SOS-eメール

https://www.jinken.go.jp/goriyouannai_ch/

お問い合わせ

埼玉県県民生活部青少年課 健全育成支担当

☎ 048-830-2907